

平成二十年度

宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校

「 作 文 」

午前九時四十五分～午前十時二十五分（四十分）

（ 注 意 ）

- 一 指示があるまで、この表紙以外のところを見てはいけません。
- 二 検査用紙は、表紙（この用紙）一枚、課題用紙一枚、作文用紙一枚の計三枚です。ただし、作文用紙は、机の上の封筒の中に入れていきます。作文用紙については、合図があるまで、封筒から出してはいけません。
- 三 「始めなさい」の指示があつたら、まず受検番号と氏名を、作文用紙の決められたらんに書きなさい。
- 四 声を出して読んではいけません。
- 五 問題は放送を聞いて答えるものです。
- 六 印刷がはつきりしなかったり、課題用紙や作文用紙がなかったりした場合、だまって手をあげなさい。
- 七 課題の内容などについての質問には答えられません。
- 八 「やめなさい」の指示があつたら、すぐえんぴつを置き、表紙（この用紙）を上にして机の上に置きなさい。

○ これから、日本の伝統技法である「金継ぎ」について書かれた文章を放送します。「金継ぎ」とは、われた陶器を修理する方法のことです。放送は一度だけ行います。放送の後、聞いた内容をもとに二つの問いに答えてもらいますので、重要だと思ふことについてメモをとりながら聞いてください。

なお、問いは、机の上の封筒の中にある作文用紙に書いてありますが、放送終了後、合図があるまでは中を見ないようにしてください。

【メモらん】

